

中間試験の結果

	1	2	3	4	5	総合
平均点	16.1	15	13	15.8	4.9	64.8

大問 1— 全体的に良くできていましたが，逆行列の計算でのミスが目立ちました．

大問 2— 計算ミスが目立ちました．少し工夫を加えると，楽に計算できます．

大問 3— (1),(2) までは解けてほしい問題でした．鏡映写像は線形写像にはなりません，アファイン写像 (平行移動 + 線形写像) になります．

大問 4— よくできていましたが， $a^t a$ の計算に困った学生が多くいました．ちなみに交代行列の表記が $\begin{pmatrix} 0 & -\alpha & -\beta \\ \alpha & 0 & -\gamma \\ \beta & \gamma & 0 \end{pmatrix}$ といった形ではないのは理由があります．

大問 5— 手を付けていない学生が多く，対角行列と対称行列とを混同している人も見受けられました．これらの行列は非常に重要になってきますので，必ず覚えておいてください．

60 点以下の方はレポートを提出していただきます．中間試験の問題を，点数に応じて以下の問題数だけ解き直して，7 月 4 日 (火) までに提出してください．

60 点以下 → 2 題 50 点以下 → 3 題 40 点以下 → 5 題

間違えた箇所だけではなく，大問 1 題すべてです．なお，41 点以上 60 点以下の方の解答する問題の選び方ですが， $i = 1, 2, 3, 4, 5$ に対して

$$(\text{中間試験での大問 } i \text{ の得点}) \div (\text{大問 } i \text{ の総点数})$$

をそれぞれ計算して，低い順から選ぶようにしてください．また，平均点以下の方は提出してくだされば少しだけ加点があります．

レポートの書き方についての注意事項

1. 学籍番号および氏名を忘れずに書くこと．
2. レポート用紙は自由です．市販のレポート用紙でなくても，普段使っているルーズリーフでもよいです．ただし，ばらばらにならないようにステープラー等で綴じるようにしてください．
3. 丁寧に書くよう心掛けてください．時々，解読に時間が掛かるものがあったりします．レポートはあくまでも他人に見てもらうものですので，最低限読めるように書いてください．
4. 用紙を使い惜しまないようにしてください．一頁にむりやり詰め込んで書いてしまうと，どの問題について記述しているのかを判別することが難しくなります．
5. レポートは，試験と違ってノート・教科書なども参考にして構いません．